

## 畠本 玲子 さん

Ray Leather hand craft  
秋田市東通  
TEL.018-837-6473

《作品常設》  
エリアなかいち  
「秋田銘品館」内レンタルボックス  
(秋田市中通)

《体験教室》  
手芸店「パンドラハウス」2店  
・イオンモール秋田内(秋田市御所野)  
…日曜(第2日曜以外)  
・イオン土崎港内(秋田市土崎港)  
…第2日曜



メガネケース

ペンケース

イル特有の模様を描く。花は作品ごとにワイルドローズ、バラ、ヒマワリなど。トレーシングペーパーに描いた模様を革に写し、線(溝)に沿ってカッターで切り込みを入れたり、刻印を打ったりしながら、細かな凹凸を刻む。縫製を経て完成まで3〜4週間。今や創作は生活の一部になっている。ほぼ毎日作業を行い、「ワクワクしながら」工程を進める。「何年経っても全ての作業が楽しくて。自分を表現できて、作品を評価してくれる人がいる。こんなにうれしいことはないですよ」。そう話して笑顔を見せた。

## MY GALLERY

私のギャラリー

REIKO HATAMOTO

シェリダンスタイル  
カービング



トートバッグ「ラルゴ」

革に描く、  
草花の柔らかな線

革の表面に切り込みや刻印を入れて模様を描くレザーカービング。その様式の一つ「シェリダンスタイル」は、アメリカ西部ワイオミング州シェリダン地方を中心に発展。カウボーイが馬具の装飾に用いた伝統技法だ。秋田市の畠本玲子さんは、27年前に革工芸を始め、間もなくシェリダンスタイルに出合った。学生時代、彫刻家に憧れていたこともあって革に立体的な模様を刻む作業に夢中になった。より多くの技術を身に付け、表現の幅を広げようと毎月上京し、さまざまな教室に通って腕を磨く。2013年には革工芸の一大コンテスト「日本革工芸展」で3位の日本革工芸会賞を受賞した。

作品は、バッグ類やメガネ、ペンケースなど日常で使えるものを中心に。既存の型紙や図案に頼らずゼロから作る。例えばバッグなら、使う人の希望や用途、身長や手の長さなどを踏まえてオリジナルの型紙作りからスタート。伝統の柄を基本に、花や茎で構成する曲線が途切れずつながるシェリダンスタ